

## 令和4年度 JCHO湯布院病院 地域協議会議事録

開催日時 令和4年10月6日(木) 18時00分～19時00分(閉会)

開催会場 JCHO湯布院病院 2階 第1・2会議室

出席者 外部委員 8名

岩男病院 院長 岩男裕二郎 様  
大分県中部保健所長 軸丸三枝子 様  
由布市健康増進課長 佐藤重喜 様  
由布市高齢者支援課長 工藤由美 様  
日野病院 院長 日野修一郎 様  
歯科吉村医院 吉村幸治 様  
民生委員・児童委員協議会会長 平尾雄一 様  
自治区会長 後藤久生 様

院内委員 5名

院長 三原太  
副院長 針秀太  
看護部長 濱田絵里  
事務長 國分克典  
地域医療連携室長 倉橋久美

欠席者 外部委員 0名

配布資料 議事次第・概況書・令和4年度活動実績

冒頭、病院より地域協議会について委員名簿、議事録(匿名化)をホームページで掲載する旨の説明がなされ、了承を得た。

### 1. 院長挨拶

当院は今年度、地域医療機能を推進するという目標を掲げ、地域包括ケアシステムの一端を担うべく日々の診療に励んでいる。

委員の皆様からの当院へのご要望をお聞きし、改善すべき点は改善しながら更なる機能向上に努めていきたい。忌憚のないご意見を賜るようお願いする。

### 2. 委員紹介

委員名簿のとおり委員紹介

3. 議題1 「湯布院病院の現況について」 ※配布資料「湯布院病院概況書」  
議題2 「令和4年度の活動実績について」 ※配布資料「令和4年度(9月迄)の活動実績」  
(病院より)  
・資料に基づき委員へ報告。

#### 4.委員からのご意見

(外部委員より)

- ・7月通所リハでのコロナクラスターが発生した際の病院間における情報共有が不十分だった。同地域内で複数の医療機関にかかっている患者さんは多いことから、外来や通所などで感染が判明した際には病院間での迅速な情報共有をお願いしたい。  
また、院内クラスターの経験により得た知見を地域の医療機関へフィードバックして頂けると今後の感染管理に活かしていけるので、是非機会を設けて頂きたい。
- ・湯布院病院の眼科では白内障手術を受けると1泊入院となるが、入院せずに手術を受けることはできないのか。入院できることは安全・安心の面から考えると患者の利点だが、利便性や経済性も考慮して頂けるとありがたい。
- ・ワクチン接種や市民健診など、多方面にわたりご協力頂き感謝している。  
今後冬に向けてコロナウイルスの感染拡大も懸念されており、BA5対応のワクチン接種も準備されていく見込み。インフルエンザの同時流行も懸念されている。医師の数、職員の配置数の多い湯布院病院には、ワクチン接種枠の確保にこれまで以上にご協力頂ければありがたいと考えている。
- ・財務状況について報告があったが、クラスターの発生が影響しているとはいえ、経営状況の悪化により病院の将来を憂慮している。
- ・温泉プールは患者だけではなく市民への開放も検討して欲しい。
- ・地域包括ケアシステム推進協議会においては推進会議、班活動、地域ケア会議、へのご協力と健康応援団への専門職の派遣を頂き感謝している。現在は感染症拡大防止の観点からリモートによる開催となっているが、将来的には対面で専門職の方の指導を受けられる環境を取り戻したい。その際にはぜひご協力頂きたい。

(病院より)

本協議会は年間2回の開催を予定しており、今年度第2回目は令和5年3月に開催予定。

以上